

青年話創会 2023

鳥取・島根大会に参加して



松戸支部 青年委員会
青山 貴仁

令和5年10月12日、全国大会(鳥取・島根大会)の前日に青年話創会2023鳥取・島根大会が開催され、千葉会から私、青山が参加しました。

話創会の目的は次世代の建築士が全国規模での交流を図り、事務所協会や建築業界の今後の展望や課題、事務所の継承などの後継者問題、適正な報酬額での業務など現実抱えている不安や問題の提起及び討論であり、今回で6回目を数え、全国の各単位会で青年組織が設立したことにより、このような全国規模で集まることで、より結束を深めることができるようになりました。

第1回から参加している私にとっては感慨深いものがあります。

今回の討議事項として“青年部設立・活動におけるメリット及び組織の可能性について”ということでテーブルディスカッションを行いました。

千葉会と同様に他の単位会でも青年が少なく活動ができていないという意見が多く、メリット及び組織の可能性を見出す所まで到達できていないのが現実です。

大都市圏にある単位会では活動できている所もあり、成功事例として真似できれば良いかなと思う内容もありました。

苦しいことばかりですが、今後は全国をブロックで分けブロックが受け皿になり、各単位会を支援する形になるので期待したいです。

千葉会の青年委員会も今後は賛助会の若い社員の方や積極的な新人の勧誘を行い、目に見える活動も行っていきますので、ご声援宜しくお願い致します。



最後に今回は井桁会長がオブザーバー参加してくださり、私は激励を受けました。

井桁会長ありがとうございました。

「このような素晴らしい会に多くの青年が参加すると良いね。」という会長の言葉を聞き、私ではない多くの若い建築士が参加するような事務所協会、青年委員会でなければならぬと痛感しました。

より一層今後も頑張っていきたいと思います。皆様宜しくお願い致します。

